



夏休みがはじまります！

6月に学校が再開して2カ月と少し。みなさんはどんな本を読みましたか？いつもより短い夏休みですが、ぜひ長編の読破にも挑戦してみてください。

おおづちゅうとよかん かしだし おおほん 大津中図書館で貸出の多かった本

- ・『風に恋う』
- ・『ハイキュー!! ショーセツパン!!』
- ・「怪談オウマガドキ学園」シリーズ
- ・「5分後に意外な結末」シリーズ
- ・「ラストで君は『まさか!』と言う」シリーズ
- ・「赤川次郎ミステリーの小箱」シリーズ
- ・『きみのためにはだれも泣かない』
- ・『この川のもこうに君がいる』
- ・『小説言の葉の庭』 ・『太陽と君の声』
- ・『ひとりぼっちの教室』 など

4月に図書館オリエンテーションを行い、休校期間を挟んで7月末までに、4,540冊（ひとり当たり10.8冊）貸出がありました。たくさん借りてくれてありがとうございます！
夏休み明けも図書館で待ってます♪



とえばコレ！な本



どこか懐かしさを感じる日本の夏を描いた小説を紹介します。夏休みの友にぜひ！

『夏の庭』 湯本香樹実、新潮社



12歳のぼくらは、ひとりの老人の「観察」を始める。人が「死ぬ瞬間」を見るために…。少年たちと老人の、忘れがたいひと夏の物語。

『西の魔女が死んだ』 梨木香歩、新潮社



中学校へ行けなくなったまいは、しばらく「西の魔女」こと祖母の元で過ごすことに。魔女修行を受けながら、まいの心は回復していくが…。

『しずかな日々』 榎月美智子、講談社



母と二人暮らしで友だちもいないしずの「えだいち」は、祖父の家で暮らすことになる。静かで穏やかな、そしてかけがえのないひと夏を過ごし、成長していく。

『虹色ほたる』 川口雅幸、アルファポリス



小6のユウタは、亡くなった父との思い出の土地、山奥のダムで足を滑らせる。目を覚ますと、目の前にはダムで沈んだはずの村が。永遠の夏休みを描くファンタジー。



せんそう きおく へいわ いの 戦争の記憶・平和への祈り



ことし せんご ねん なが ねんげつ た し ひと すく とうじ
今年(ことし)は戦後(せんご)75年(ねん)。長い年月(ながねんげつ)が経ち、そのころを知る人(し)がどんどん少なくなっています。当時のこと(とうじ)を描いた小説(えがしやうせつ)や記録(きらく)を読んで何が(なに)あったのか(なに)知り、世界の平和(せかいへいわ)について考えて(かんが)みませんか？

『あんずの木の^き下^{した}で』^こ小手^こ鞠^{まり}るい、^は原^は書^ら房^ぼ



しょうわ 7ねん にほん はじ せつりつ
昭和7年、日本で初めて設立された手足の不自由な子どもたちのための「光明学校」。学童疎開の「対象外」にされた生徒たちを自力で避難させた校長先生と受け入れた村人たち…。だれも知らなかった戦争の物語。

『白旗^{しろはた}の少女^{しょうじよ}』^ひ比^が嘉^と富^み子^こ、^{こう}講^{だん}談^{しゃ}社



たいへいようせんそうまつき おきなわほんとう
太平洋戦争末期の沖縄本島。逃亡の途中で兄弟とはぐれた7歳の少女は、一人で戦場をさまよう。少女を救ったのは、体の不自由な老夫婦と、白旗だった。作者の体験を書いた実話。

『わたしたちの戦争体験』シリーズ



せんそうたいけん
たしろうおさむ がっけんきやういくしゆつばん
田代 脩、学研教育出版
たいけんしゃ しょうげん とうじ ようず
体験者の証言や当時の様子を物語の形で収録。用語解説や資料もあり分かりやすい。1冊ごと「戦場」「沖縄」などテーマが分かれている。

『綾瀬はるか「戦争」を聞く』



TBSテレビ『NEWS23』取材班、岩波書店
ひろしましゅっしん じよゆう あやせ
広島出身の女優、綾瀬さんが、広島・長崎の被爆者やおきなわせん かんけいしゃ たず あい
沖縄戦の関係者を訪ねる。相手に寄り添いながら綾瀬さんが聞いた話の記録集。

『ひろしま』石内都、集英社



はながら ながま えい
花柄のワンピース、名前入りのジャケット、壊れたメガネ、化粧品の瓶…。物から浮かび上がる当時の状況。ひばくいひん うつく しゃ
被爆遺品を美しく撮った写真集。

『へいわとせんそう』谷川俊太郎/文、 Noritake/絵 (ブロンズ新社)



「へいわのボク せんそうのボク」平和と戦争で何が変わるか見比べていく絵本。味方も敵も同じ人間、ということシンプルに教えてくれる。



せかい せんそう ふんそう し 世界の戦争・紛争を知る

にっしき ぶんげいしゆんじゆう
『アンネの日記』アンネ・フランク、文藝春秋

さい にんむ じばく ながいようすけ ごうどうしゆつばん
『ぼくは13歳、任務は自爆テロ』永井陽右、合同出版

きょういく た あ せかい か しょうじよ いわさきしよてん
『マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女』マララ・ユスフザイ、岩崎書店

